

第14回 四大学連合文化講演会

学術研究の最前線

環境・社会・人間

2019.11.1 Fri 13:00~16:30

■ **場所**: 東京医科歯科大学M&Dタワー 2F
(鈴木章夫記念講堂)

■ **定員**: 500名(入場無料)

■ **締切**: 2019年10月21日(月)

※定員に達し次第、締切りますのでお早めにお申し込み下さい。

■ **主催**: 四大学連合(東京医科歯科大学・東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学)

■ **企画**: 四大学連合附置研究所

■ **後援**: お茶の水会、東京外語会、蔵前工業会、如水会

PROGRAM

- 12:20 開場
13:00-13:10 開会挨拶 東京医科歯科大学 学長
13:10-13:20 来賓挨拶 文部科学省 研究振興局 学術機関課
13:20-14:00 東京医科歯科大学 統合研究機構 先端医歯工学創成研究部門 教授 武部 貴則
「iPS細胞×ミニ臓器で拓く新しい未来」
14:00-14:40 東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授 塩原 朝子
「言語多様性をいかに記録するか:多言語社会インドネシアでの試み」
休憩
14:40-15:00 東京工業大学 科学技術創成研究院 フロンティア材料研究所 教授 原 亨和
「環境低負荷触媒プロセスの構築」
15:00-15:40 一橋大学 経済研究所 准教授 左三川 郁子
「金融政策を考える—何が「異次元」なのか」
15:40-16:20
16:20-16:30 閉会挨拶 東京工業大学 理事・副学長(研究担当)

講演者紹介

東京医科歯科大学
統合研究機構 先端医歯工学創成研究部門 教授
武部 貴則

(たけべ たかのり)

2011年横浜市立大学医学部医学科卒業。医学博士。横浜市立大学
臓器再生医学助手、准教授などを経て2018年2月より現職。横浜市立
大学特別教授・コミュニケーション・デザイン・センターセンター長、
シンシナティ小児病院消化器部門・発生生物学部門准教授・オルガ
ノイドセンター副センター長を兼務。2018年日本学術振興会賞、
2019年日本学士院学術奨励賞、日本医学会総会最優秀奨励賞を受
賞。専門は幹細胞生物学、再生医学、移植外科学。

<http://takebelab.com/>



東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授

塩原 朝子

(しおはら あさこ)

1993年東京大学文学部卒業。2006年東京大学博士(文学)。2006年
より現職。専門は記述言語学と言語ドキュメンテーション。主な研究
対象はインドネシアのオーストロネシア諸語(マレー語の諸変種、ス
ンバハ語)、非オーストロネシア諸語(クイ語など)。インドネシアの
少数言語・危機言語を記録するための国際共同研究を行っている。
主な著作として『多言語社会インドネシア—変わりゆく国語、地方
語、外国語の諸相』(共編著、2009年、めこん)
Perspectives on information structure in Austronesian languages
(編著、Language Science Press, 2018年)がある。

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/stafflist1/shioharaa>



東京工業大学
科学技術創成研究院 フロンティア材料研究所 教授

原 亨和

(はら みちかず)

東京工業大学総合理工学研究科物質電子化学専攻博士課程修了
(理学博士)。1992年(株)東芝入社。1995年東京工業大学資源化学研
究所助手、2000年同研究所助教授を経て2006年よりフロンティア材
料研究所(旧応用セラミクス研究所)教授。専門は、触媒化学、表面
化学。2006年 Scientific American 50 Award、2012年度 文部科学大
臣表彰 科学技術賞(開発部門)、2014年(公社)日本化学会 学術賞
などを受賞。

<http://www.msl.titech.ac.jp/~hara/>



一橋大学
経済研究所 准教授

左三川 郁子

(さみかわ いくこ)

ロンドン大学SOAS法学部卒業。慶應義塾大学商学研究科博士課程
単位取得退学。1990年に日本経済新聞社入社。編集局金融部、経済
部、在英日本国大使館専門調査員、日本経済研究センター主任研究
員等を経て、2019年4月より現職。専門は、金融論、金融政策、近著書
に、『金融正常化へのジレンマ』(共著書、日本経済新聞出版社)、『マ
イナス金利政策—3次元金融緩和の効果と限界』(共著書、日本経済
新聞出版社)等がある。

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/japanese/faculty/samikawa.html>



お申し込み

参加ご希望の方は、インターネット・ハガキ・FAX いずれかにてお申し込み下さい。

参加申し込みサイト

http://www.tokyo-4univ.jp/lecture_information/

※ご応募いただいた個人情報はご本人の承諾なく本講演会の実施目的以外には使用いたしません。



お問い合わせ先 / 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 総務係 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-10
TEL 03-5280-8000 FAX 03-5280-8001 E-mail zaikensoumu.adm@tmd.ac.jp

東京医科歯科大学・東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学は、2001年3月に四大学連合憲章を結び、真に国際競争に耐える研究教育体制を確立すべく、たゆまぬ努力を続けてまいりました。その努力の一環として、世界最先端の研究を強力に推進してきております。そして、この18年間に世界第1級の研究成果を数多く上げてまいりました。第14回の今回も、学術研究の最前線をわかりやすく解説します。

■ 講演要旨

東京医科歯科大学
統合研究機構 先端医歯工学創成研究部門 教授
武部 貴則

「iPS細胞×ミニ臓器で拓く新しい未来」

私たちは、iPS(万能)細胞を活用してヒト臓器のミニチュア(ミニ臓器)を創りだす研究を進めています。本講演では、ミニ臓器研究が近未来の社会にもたらすインパクトについて、さまざまな事例を交えて紹介します。

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授
塩原 朝子

「言語多様性をいかに記録するか:多言語社会インドネシアでの試み」

インドネシアはその言語多様性で知られているが、国語などの影響により多くの言語が急速に話者数を減らしつつある。本講演では言語・文化の記録を残すために講演者が現地研究者や少数言語の話者と行ってきた試みを紹介する。

東京工業大学
科学技術創成研究院 フロンティア材料研究所 教授
原 亨和

「環境低負荷触媒プロセスの構築」

アンモニアは人類の半分以上の生命を支える化学資源であるが、その生産には人類の消費するエネルギーの2%以上が割かれている。今後の人口増加に備えるためにはアンモニア生産に使うエネルギーを可能な限り低減することが不可欠であり、新たな触媒プロセスの開発が急務となっている。本講演ではこの問題を解決する、新たな触媒・プロセスを紹介する。

一橋大学
経済研究所 准教授
左三川 郁子

「金融政策を考える——何が「異次元」なのか」

日本銀行が「異次元の」金融政策を始めて7年目に入りました。ゼロ金利政策を起点とする「非伝統的な」金融政策にいたっては20年近くになります。異次元とは何でしょうか。なぜ、非伝統的な金融政策をこれほど長く続けなければならないのでしょうか。副作用は生じていないのでしょうか。金融政策の効果とリスクをわかりやすく解説します。

《会場案内》



JR ■ 御茶ノ水駅
東京メトロ ■ 丸の内線 御茶ノ水駅
■ 千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩5分

《FAX 用参加申込書》(送付先: 03-5280-8001)

第14回 四大学連合文化講演会参加申込書

(フリガナ) 氏名 _____ 年齢(歳) _____

所属先 _____

役職 _____

ご住所 〒 _____

電話番号 _____

FAX _____

E-mail _____

お申し込みのきっかけ(番号に○を付けてください)

- ① 講演会のホームページを見て
- ② 日本経済新聞の記事・広告を見て
- ③ チラシ・ポスターを見て
- ④ 大学からの案内(大学名等: _____)
- ⑤ その他(_____)

※お申込みいただいた個人情報は、本件以外の目的で使用することはありません。